

今日の一句 よ
 風に聞け何れか
 先に散る木の葉
 季語木の葉(冬)
 (夏目漱石 1867-1916)
 どの葉から散るのかは
 風だけが知っている。
 「風に聞け」と言いつ
 ているのは、自然のことは
 自然にまかせておけば
 よいということだろう。
 「百句覚え俳句名人より」

山陽堂だより 4

2009年12月



師走 (旧暦12月)
 諸説あり正確な
 語源は不詳。た
 り可きで... 省略
 させていた

年末年始営業時間
 ・12/29(月)
 10:30 ~ 16:00
 ・12/30(火) ~ 1/4(日)
 休み
 ・1/5より平常通り営業



ミシマ社フェア無事終了しました。

10月21日から始まったフェア、おかけさまで好評のうちに終
 ることができました。山陽堂でのフェアを知った某有名作家は
 某有名コピライターさんから ミシマ社さんに応援エールが
 届いたそうです。引きつづきミシマ社さんの本は取り扱って
 いきます。ぜひお立ち寄りください。

①また、フェア開催中の11月に、ミシマ社Webマガジン『ミシマ
 カジーン』(<http://www.mishimaga.com/>)で4回にわたり
 “山陽堂のはやし”を連載していただきました。のをいってみ
 てください。このミシマカジーン、お料理・旅・人類学
 スポーツ記者のはやしなど、(お)びひろく、中味も濃
 いです。②

ミシマ社さんへ
 応援エール
 ありがとうございます

250円お得な図書カード販売中!!

山陽堂では、なんと今5000円で、250円分
 お得な図書カードを販売しています。数に限りか
 ありますのでお早めにお求めください。

今月 おすすめの本『恋する日本語』

映画『おくりびと』の脚本を手かけた 小山 董 著 ソリマキア行絵
 『五響』『終夜』『夕暮』『一曲』『時雨心地』『帰郷...』。文字がゆ

めているとなんとかな情景が浮かんできませんか?これらの言葉から著者の
 手を経て35の小さな物語がうまれました。たとえば こんな...



帰郷
 落ち着くところ。
 最終的に
 帰着するところ。

- 去年の暮れ、5年間付き合っても煮えきれない彼と別れた。
- ひとりぼっちのお正月...
- カレンダーに書き込んでいた予定はすべて撤回。
- 届いたばかりの年賀状を見ていたら、
- 別れる前に彼が書いた年賀状が混じっていた。
- 「今年こそは、ちゃんとプロポーズするから、
- もうちおとでだけ『帰ってね!』
- 彼の携帯、今つなかるだろうか...

本の根幹も
 ステキです。



この本を読んだあひたか、日本語に恋をしてたれかに ラクスターを書きたくひつたら
 僕の作筆は大成功かもしれません。
 by 著者 鳥

気にはた ことば



10月 オバマ大統領に ノーベル
 平和賞が授与されることか決めた。たまた
 理想を語っているだけではないかという批判
 に対し、オバマ氏をえらんだヤークン委員長は
 □ 言葉を過小評価してはいけない。
 言葉はときに人に希望を与え、
 その希望が物事を良い方向に
 変える。』と答えた。

山陽堂連絡先
 港区北青山 3-5-22
 TEL03-3401-1309
 FAX03-3401-1358
 e-mail sanyodo@bi.wakwak.com

営業時間
 月～金
 10時30分～19時30分
 土(不定期で月に一回休み)
 10時30分～16時
 休み 日・祝日
 *12月は全土曜営業します。

